

河内地区
まちづくり
情報紙

かわち

第75号

編集/発行
河内地区まちづくり協議会
〒329-1105
宇都宮市中岡本町3221-4
028-671-3202



曇天を吹きとばせ！

自然と人を大切に絆で結ぶ楽しい「かわち」

まちづくり協議会から



「まちづくり協議会令和3年度総会」の報告

令和3年度総会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、書面議決による総会として執り行いました。その書面表決結果を下記の通り報告いたします

河内地区まちづくり協議会役員等名簿

役職	氏名	資格	役職	氏名	資格
会長	永井 寛	連合自治会長	副会長	桜井 基一郎	企画広報部会長
副会長	鈴木 美千男	連合自治会推薦	会計	井上 泰人	環境部会長
理事	山口 裕	連合自治会推薦	理事	久保田 敢治	連合自治会推薦
理事	原 啓	安心安全部会長	理事	中新井 博	福祉部会長
理事	鈴木 明美	文教部会長	理事	清水 修	地域振興部会長
理事	宮本 栄子	スポーツ部会長	監事	平山 弘道	連合自治会監事
監事	丸谷 安昭	連合自治会監事	理事会承認者	鈴木 誠一	環境部会
理事会承認者	仲山 初枝	文教部会	理事会承認者	中里 雅代	文教部会
理事会承認者	橋本 伸	文教部会	事務局長	増淵 昭	理事経験
事務局	橋本 初男	選任	事務局	小西 飛鳥	選任

◎3団体(河内地区まちづくり協議会・河内地区連合自治会・河内地区地域内交通運営協議会)より新型コロナウイルスから地域の安心・安全を守る取組みをしておりますが、皆さまにおかれましても引き続き不要不急の外出の自粛をお願い申し上げます。

☆自分を守る ☆家族を守る
☆社会を守る ための行動をお願いします。



令和3年度まちづくり協議会総会書面表決結果

議案第1号・令和2年度事業報告について	承認(全会一致)
議案第2号・令和2年度収支決算について	承認(全会一致)
議案第3号・令和3年度事業計画(案)について	承認(全会一致)
議案第4号・令和3年度予算(案)について	承認(全会一致)
議案第5号・役員の一部改選(案)について	承認(全会一致)

令和3年度河内地区地域内交通運営協議会総会書面表決結果

報告第1号専決処分・河内地区地域内交通運営協議会会計規則の一部改正について	承認(2自治会異議あり)※
議案第1号・令和2年度事業報告について	承認(全会一致)
議案第2号・令和2年度収支決算について	承認(全会一致)
議案第3号・令和3年度事業計画(案)について	承認(全会一致)
議案第4号・令和4年度予算(案)について	承認(1自治会異議あり)※
議案第5号・役員改選(案)について	承認(全会一致)

※異議内容及び回答書は事務局で閲覧できます

自治会支援金事業の令和2年度決算・令和3年度予算

《さぎそう河内号の令和2年度決算額及び令和3年度予算額》

項目	2年度決算	3年度予算	適 用
1 地域支援金	1,841,350	2,327,600	
(1) 自治会支援金	1,425,150	1,904,800	世帯数 (@150) 9,501 世帯→(@200) 9,524 世帯
(2) 利用登録料	416,200	422,800	自治会加入世帯 (@500) 751 世帯→(@500) 760 世帯 自治会未加入世帯 (@1,000) 40 世帯→(@1,000) 40 世帯 団体登録 (@700) 1 団体→(@700) 4 団体
2 運賃収入	2,312,700	2,327,300	
(1) 現金収入	877,200	885,200	一般利用者
(2) 回数券収入	1,305,000	1,311,000	
(3) 回数券補助	130,500	131,100	
3 高齢者外出支援事業収入	2,536,000	2,640,000	
(1) 利用者負担金	317,000	0	
(2) 宇都宮市負担金	2,219,000	2,640,000	
4 宇都宮市補助金	12,919,406	12,756,720	
(1) 運行事業費補助金	12,006,146	11,745,120	運行委託料 ×2/3
(2) 同(乗合制限)	0	85,600	コロナ対策経費
(3) 運営事務費補助金	200,000	200,000	事務費補助上限
(4) 利用促進補助金	557,400	570,000	現金回数券割引
(5) 利用促進補助金	56,200	56,000	選挙日運行補助
(6) 回数券作成補助	99,660	100,000	高齢者外出回数券補助
5 前年度繰越金	492,756	0	
(1) 前年度繰越金	492,756	0	
6 雑収入	328	380	
(1) 雑収入	328	380	再交付世帯数等
7 繰越金	40,571	0	
(1) 繰越金	40,571	0	基金から繰入
合 計	20,143,111	20,052,000	

項目	2年度決算	3年度予算	適 用
1 運行委託料	18,009,220	17,703,280	
(1) 常駐分	15,634,080	15,634,080	契約額
(2) 実績払分	2,375,140	2,375,140	セダン便・ジャンボ便・増便
(3) 追加配車便	0	85,600	コロナ対策経費
2 運営事務費	1,883,615	1,985,000	
人件費	1,097,370	1,100,000	事務職員等の人件費
印刷製本費	407,174	400,000	コピー機使用・回数券印刷等
その他・備品費	379,071	485,000	文房具等印刷・携帯電話料その他など
3 利用促進費	250,276	263,720	回数券1枚補助分、周知啓発
4 予備費	0	100,000	
5 繰出金	0	0	
(1) 繰出金	0	0	
合 計	20,143,111	20,052,000	

まちづくり協議会では、自治会1世帯当たり500円(500/R2・300/R3)の支援金により「各種まちづくり事業の推進・さぎそう河内号運営」を行っています。その令和2年度決算と令和3年度予算について、別表のとおりそれぞれ報告いたします。

項目	2年度決算	3年度予算	説 明
1 地域支援金	4,750,500	2,857,200	令和2年度 9,501 世帯 ×500 円=4,750,500 円 令和3年度 9,524 世帯 ×300 円=2,857,200 円
4 雑収入	7	3	預金利子
3 前年度繰越金	119,006	895,154	
合 計	4,869,513	3,752,357	

項目	2年度決算	3年度予算	説 明	区 分
1 会議費	0	6,000		
2 事務費	20,209	120,000	自治会負担金納入振込手数料 各団体への交付振込手数料	
3 補助金及び助成金	3,954,150	3,334,800		
まちづくり協議会運営費	650,000	650,000	運営経費	団体運営経費
企画広報部	300,000	300,000	情報紙「かわち」印刷代 1/3 分及び配送料	事業費
地域内交通運営協議会	1,425,150	1,904,800	「さぎそう河内号」運営経費	事業費
かわちふるさとまつり実行委員会	0	0	中止	事業費
かわちハートフル体育祭実行委員会	100,000	50,000	中止	事業費
交通安全母の日	200,000	20,000	横断歩道旗購入費・新1年生入学贈呈品・自転車講習会等補填分	団体運営経費
交通安全推進協議会	60,000	60,000	交通安全運動(年間3回)経費(運動用品・通信費・印刷費等)	団体運営経費
体育協会	220,000	50,000	自治会対抗経費・各種スポーツ専門部及び市スポーツ大会等補填分	団体運営経費
青少年育成協議会	230,000	120,000	花いっぱい運動・クリスマスコンサート・わくわくフェスティバル経費等補填分	団体運営経費
婦人防火クラブ	60,000	60,000	初期消火訓練経費・女性目線の講習会等	団体運営経費
防災会	659,000	70,000	防災訓練経費・防災啓発経費等	団体運営経費
防犯協議会	50,000	10,000	防犯パトロール装備品経費・青色回転灯車両ガソリン代等補填分	団体運営経費
リサイクル推進協議会	0	40,000	自治会ごみステーション美化補助金・施設見学会等	団体運営経費
3 予備費	0	291,557		
合計	3,974,359	3,752,357		



地域トピックス

中学生が伝えた かわちの魅力



5月31日に実施された「いきいき河内発見講座」は、当初1月28日に予定されていましたが緊急事態宣言発令で延期となり、受講希望者が待ち望んでいたものでした。古里中学校の3年生が昨年度古里地域PRリーフレットの作成を通じて感じた「かわちの魅力」を伝えました。延期になったぶん練習を重ねたのがグループ毎に工夫された発表で受講者を飽きさせない素晴らしい内容でした。発表した中学生達が生まれる前からここで暮らしてきた多くの受講者が改めて近隣を散策したくなったと思います。

かわち楽しいプロジェクト ガイドブックを地区内全児童生徒に配布

河内地区まちづくり協議会は数年来蓄積してきた地域資源カルテをホームページで公開し住民の皆さんに活用してもらう足掛かりとしてガイドブック&ガイドマップを作成し、4月下旬には地区内の小中学校と特別支援学校の全児童生徒にガイドブックを配布しました。また多くの皆さんに見ていただきたいと各自治会の公民館や図書館に寄贈しました。今後は河内地区への転入者に配るとともに、河内生涯学習センター共催の「いきいき河内発見講座」などで使用する予定です。ガイドマップは市民センター、コミュニティプラザにて街歩きのお供に提供しています。皆さん、ガイドブックやマップそしてまちづくり協議会のホームページを活用してください。

花 いっぱい運動

青少年育成協議会では5月23日「かわちをマリーゴールドの花でいっぱいにしよう!」と、今年もマスク着用で当協議会の役員・各自治会推進員とで、中央花壇の除草と花植えをおこないました。今年も31自治会にマリーゴールドのセット(種・ポット・土)をお配りしました。ぜひ、皆様も中央花壇にお立ち寄りください。



黒崎選手が栃木SCに帰ってきた!



いつも応援いただきありがとうございます。この度、宇都宮市中岡本町出身の黒崎隼人選手が大分トリニータより期限付き移籍にて栃木SCに加入することを6月30日に発表いたしました。

◆黒崎選手コメント◆

「この度、期限付き移籍にて栃木SCに加入することとなりました。まず初めに、このようなかたちで迎え入れていただいた栃木SCの皆さんに感謝したいと思います。この想いをピッチで結果として表せるよう、恩返しできるよう全力で栃木の為に戦いたいです。栃木SCのサポーターの皆さん、共に戦いましょう!」

約半年ぶりに黒崎選手が地元栃木に戻ってきました。背番号は以前と変わらず「33」となります。ぜひ河内地区の皆さんにも引き続き栃木SCと共に応援していただけたら幸いです。宜しくお願い致します。

河内の魅力もミヤラジで大いに語る!

さる4月17日(土)ミヤラジの「地元もりあげ隊」に永井会長が出演。河内の魅力「自然と人を大切に結びあうかわち」について、その背景と5年間の活動状況、今後の取り組み等をお話しました。さらに、河内の特徴や地域の良さをあらためて取り上げていただければ幸いです。



ミヤラジ中村さんと永井河内連合自治会長

最後に地域ビジョンを通し、地区住民の【幸せ】に向け、その「担い手づくりが重要だ」と力説、マイクを閉じました。地域の皆様、引き続き「地区まちづくり」にご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



広がる笑顔であいさつ運動

河内地区福祉のまちづくり計画推進委員会により、昨年11月にスタートした「かわち笑顔であいさつ運動」は、コロナ禍で人と人との交流が難しいなかでも、いえそういう時だからこそこの広がりを見せています。岡本西小学校では児童の運営委員会が企画して、朝の校内放送で取り上げられ全校生徒が「かわち あいさつの日」についてクイズ形式で学びました。また、うつのみや商工会女性部では、令和3年度の事業計画の第一に「地域貢献・地域活性化の推進強化」を掲げ、早速4月から「毎月1日はかわちあいさつの日」の旗を店頭に掲げてあいさつ運動の啓発に励みました。6月1日には計画推進委員と商工会女性部合同でふれあい通りの清掃しながら行きかう人とあいさつを交わし啓発活動をしました。

自治会に入って 宮PASS使おう!



宇都宮市自治会連合会は、自治会に加入すると飲食店や宿泊施設または人間ドックなど割引サービスなどが受けられる自治会バスポート「宮PASS」を発行しました。サービス提供施設は市内飲食店のほか那須町の遊園地など現在約100箇所あり協力店を示すステッカーが掲示されています。

サークル紹介 スポーツかわち「ship」

今回は「健康麻雀サークル」を紹介します。健康麻雀とは?麻雀を「スポーツゲーム」と位置付けて、明るく楽しく勝負を競い合うことで、中高年の皆様の生きがい作りのお手伝いが出来ます。又、老化防止の「脳トレ」には麻雀の右に出るものはなく、頭を使い、指先を使い、適度な会話を楽しみながらゲームを行います。ルールとしては「お金を賭けない」「アルコールを飲まない」「たばこを吸わない」を守り、脳トレしながら明るく楽しく仲間作りをしましょう。初心者も大歓迎です。



活動は
1. 第1・3週 火曜日・第2・4週 金曜日
2. 河内地区市民センター 学習室or会議室
3. 13:00~15:30
その他の種目も新型コロナウイルス感染予防に気を付けながら活動しています。

詳細については、河内地区市民センター、河内体育館においてあるパンフレットをご覧ください。事務局(平日のみ)まで問い合わせください。

問合せ先: スポーツかわち「ship」事務局(古里中学校体育館1F) TEL: 080-9652-5911

河内図書館

かわち図書館まつり 10月3日(日)に開催します。
図書館まつりを今年も開催します。毎年行っているオリジナル缶バッジの配布をはじめ、子ども達に人気の工作なども実施する予定です。
おひるねアート撮影会 11月3日(水・祝)に開催します。
昨年ご好評をいただいた撮影会、今年はどんなアート背景になるか、ご期待ください。

混沌とした情勢下ではありますが、皆さんに安心して参加していただけるイベントになるよう準備を進めています。

各イベントの詳細は、決まり次第、館内掲示等でお知らせいたします。どうぞお楽しみに!

宇都宮市立河内図書館 TEL: 028-673-6782 FAX: 028-673-6783

スポーツかわちサッカーチームが 栃木県代表に!

第28回全国クラブチームサッカー選手権大会栃木大会でスポーツかわちが決勝戦でFC真岡21をやぶり優勝しました。スポーツかわちは2年連続2度目の優勝で9月に茨城県で開催される関東大会での活躍が期待されています。



お知らせコーナー

2021(令和3)年度 河内生涯学習センター講座のご案内

申込方法 河内生涯学習センター 宇都宮市中岡本町3221-4 **先着順**

直接またはお電話で ☎ 028671-3201

受付時間/月～金曜日(祝日を除く)の午前8時30分から午後5時まで

講座一覧の見方: 時=時間 場=場所 対=対象
定=定員 実=実費負担 託=託児

※講座ごとのお申し込みになります。詳しくは【講座一覧】をご覧ください。

7月申込

いきいき河内発見講座② ～河内地区をますます好きになること間違いなし～

申込開始日 7月1日(木) 午前8時30分～(先着順)
時 10:00～12:00 場 河内生涯学習センター 対 成人 定 50名

受講生に河内地区
ガイドブックプレゼント!

月日	内容
1 7月31日(土)	河内地区出身 吉本芸人 井上マーさんと伝える…「かわち」へのあふるる思い
2 9月20日(月・祝)	～白沢宿の街並み「みや遺産」認定記念～ 河内地区出身 吉本芸人 井上マーさんと伝える…「かわち」の魅力を知る幸せ

お問合せ先/
河内生涯学習センター
〒329-1105 宇都宮市中岡本町3221-4
TEL 671-3201 FAX 671-3220
Eメール: u2227@city.utsunomiya.tochigi

さぎそう河内号 実証体験 第2弾がはじまります!

「さぎそう河内号」の登録者全員が対象です。期間限定 2021年 8月2日(月)～8月31日(火)

【運行便】30分ごと **WEBからご予約の方限定 2回分の乗車無料プレゼント!**

【予約締切】15分前

【予約方法】従来通り電話での予約可能です。
WEBからの予約も可能になります。

ご注意ください!
9月1日(水)からは通常の
利用内容にもどります。

乗合タクシーの利便性を向上させるために行う実証体験です。1カ月間ですが、乗車の際はアンケートにご協力ください。皆様のご意見、ご要望は今後のサービス内容を検討する参考となりますのでご協力をお願いいたします。

★令和3年度登録用紙にアドレスを書いた方、実証体験第1弾に参加した方は事前にメールが届きます。

詳しい内容は7月の回覧(全戸配布チラシ)又は河内地区まちづくり協議会HPをご覧ください。

実証体験の様子

第1弾終了し、上記のとおり8月から開始の第2弾を只今準備しております。

デジタル技術を活用した予約配車システムに多くのメディアが取材に来ました。

第1弾実証体験初日の様子



第1弾は5/13～6/9に実施し、限定した人数ですが、新しいサービスはおおむね好評でした。

「さぎそう河内号」は乗合タクシーです。快適に安全に移動するためマナーを守りましょう。

- ★予約は余裕を持って時間を決めてください。
- ★タクシーのようにどこでも行くことはできません。(指定された目的施設があります)
- ★予約受付のしめきり時間が決まっています。
- ★予約取り消しの際の連絡は忘れずに。

(問合わせ先) 河内地区地域内交通運営協議会 河内地区市民センター内

私の地域自慢

和久自治会の紹介



和久自治会は中岡本町にあり、市民センターや古里中学校北隣に位置して、現在109戸の自治会ですが、その戸数が少しずつ増えている地域です。

古く江戸時代から明治時代初期の頃には、白沢と和久の一部が上岡本と言われていた所で、以前は奈坪や図書館回りも含まれていて、南は根小屋、北は白沢、東は鬼怒川の堤防まで含まれるかなり広い地域でした。岡本と言う地名の通り、和久には岡本氏(岡本信濃守富高)のご子孫が今も健在で、室町時代から続くかやぶき屋根の母屋や、四つ足の門を守っています。

自宅の南側には岡本刑部跡(通称お城稲荷)があり、ここが岡本城の始まりの場所です。

そしてこのお稲荷様は京都の伏見稲荷より「正一位稲荷大明神」の位を貰っています。

また東側の鬼怒川堤防にある長い桜づつみは、桜が満開の時期には人、人、人で大変賑やかになります。

東には鬼怒川の広大な景色が、西側は整備されて広々とした水田が広がり、ふだんからここを眺めながら散歩する人々が絶えません。

このような歴史ある場所と、心からくつろげる桜づつみに、一度足を運んでみては如何でしょうか。

田原中学校 天文台公開日のお知らせ

《2021年8月・9月・10月の公開日》

- 8月7日(土) 14日(土)
- 9月4日(土) 25日(土)
- 10月2日(土) 23日(土)

- ・時間 19:00～20:30
- ・会場 田原中学校天文台(特別教室4F)
- ・その他 費用は無料
- ◎上履きをご持参ください。

●申し込みは下記ページから「完全予約制」です。

<https://sites.google.com/view/hoshinokai/>
右のQRコードからページにジャンプできます

◎新型コロナウイルス感染症の状況で中止となる場合は、星の子会Webサイトで告知しますのでご確認ください。

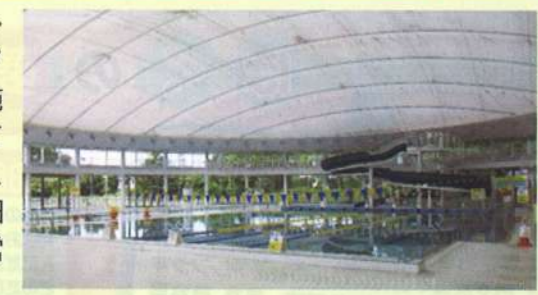
お問い合わせは
河内星の子会 ☎ hoshinokai@gmail.com

行政相談

- ◆相談日 8月19日(木)
9月16日(木)
10月14日(木)
- ◆場所 河内地区市民センター
1階相談室又は2階学習室
- ◆時間 午前10時～正午まで
- ◆相談員 波井トミ子
☎(673)2132

好きです オーエンス・ブラックグループ かわち 様々なスポーツが楽しめる憩いの公園です

私たちオーエンス・ブラックグループは、宇都宮市の公共施設指定管理者として河内総合運動公園、下田原運動場、古田運動場等の管理運営を行っています。



当グループは、地域の福祉向上に貢献する(株)オーエンスと宇都宮市をホームタウンに、スポーツエンターテインメントを通じてファンや地域とともに歩んできた(株)栃木ブラックが共同事業体を構成し、スポーツ・レクリエーションの楽しさを多くの市民の皆様に提供しています。

緑豊かな集いの広場「河内総合運動公園」は、屋内プールや陸上競技場、多目的運動広場、アスレチック、マイマイ池など、多様な施設があり幅広い年代の方に楽しんでいただけます。

また、プール棟内に併設されたトレーニングルームは、毎月5日(7～9月を除く)の「互助の日」限定で、市自治会連合会発行の「宮PASS」の提示で、利用料金の無料サービスを実施しています。

ので、ぜひご家族で健康の維持・増進のためにご利用ください。

これからも地域との関係をより一層深く広くつなげることで、市民の皆様への一体感と満足度を高め、地域の活性化に貢献してまいります。

河内物語

☆平成の大合併総括(パート1)

河内町から宇都宮市河内地区になった経過を前号(2021・4月号)まで記述してまいりました。今回河内地区を含めた県内市町村の合併協議会を設立しては廃止を繰り返す、その後新しい市・町が新設された経過を見てみましょう。

一九九八(平成10年)4月 栃木市・小山市合併協議会設置・二〇〇〇年六月休止
一九九九(平成11年)7月 市町村合併特例法(合併旧法)改正法施行

債務の七割を国の負担にできる合併特例債の創設、普通交付税の総額を交付(合併算定替)する機関の延長などの支援措置強化

二〇〇〇(平成12年)4月 地方分権一括法施行
二〇〇一(平成13年)1月 栃木県市町村合併推進要綱を策定

8月 知事を本部長とする県市町村合併支援本部を設置

二〇〇二(平成14年)3月 栃木県市町村合併支援プラン策定
二〇〇三(平成15年)5月 大平町・岩舟町・藤岡町合併協議会設置・二〇〇四年四月廃止

7月 南那須地区合併協議会(南那須町・烏山町・馬頭町・小川町)設置・二〇〇四年一〇月廃止

8月 矢板市・塩谷町合併協議会・二〇〇四年二月廃止

二〇〇四(平成16年)1月 芳賀地区合併協議会(真岡市・二宮町・益子町・茂木町・市員町)設置・二〇〇四年八月廃止

2月 宇都宮地域合併協議会(宇都宮市・三川町・上河内町・河内町)設置・二〇〇五年一月廃止

3月 芳賀町・高根沢町合併協議会設置・二〇〇四年七月廃止

二〇〇五(平成17年)1月 黒磯市・西那須野町・塩原町が合併し「那須塩原市」を新設。
「平成の大合併」の県内第二号

2月 佐野市・田沼町・高生町が合併し「佐野市」を新設
3月 氏家町・喜連川町が合併し「さくら市」を新設

4月 新市町村合併特例法(合併新法)施行、財政上の優遇措置がほとんどなくなる。

10月 大田原市に湯津上村・黒羽町が編入合併
南那須町・烏山町が合併し「那須烏山市」を新設

二〇〇六(平成18年)1月 鹿沼市に粟野町が編入合併
馬頭町・小川町が合併し「那珂川町」を新設

3月 日光市・今市市・足尾町・栗山町・藤原町が合併し新「日光市」を新設(県面積の約四分の一を占める新市になる。)

県市町村合併推進構想を策定・新県市町村合併支援プランを策定

二〇〇七(平成19年)3月 宇都宮市に上河内町・河内町が編入合併(北関東三県で初の五〇万人都市になる。)

11月 県市町村合併推進構想(第二次)
大塚自治会 増淵 昭

ぼくの夢 わたしの夢

田原西小学校6年 茂木 咲彩椰

私の将来の夢は、美容師になることです。なぜ、美容師になりたいかというと、母や友達や自分のかみをアレンジすることが好きだからです。また、美容室の店員さんがすてきて、あこがれているからです。

私は、ジャズダンスとミュージカルを習っていて、発表会の時には、ヘアメイクをして出ます。私は、将来、ステージで輝く人を私のヘアメイクで、さらに輝かせてあげたいです。



田原小学校6年 瀧島 彩奈

私の将来の夢は、だかし屋さんになることです。私はおかしが大好きで、よくお母さんとお父さんにだかし屋さんに連れて行ってもらいます。そのたびにお店の人がにこにこ笑顔で声をかけてくれるので、ずっとだかし屋さんにあこがれています。また、だかし屋さんのおかしはたくさん種類があって、見ていてあきることがないので、いつも楽しい気持ちになります。それで私は、だかし屋さんになりたいと思っています。すてきなだかし屋さんにたかのために、ふだんから下級生に優しくお話ししたり、遊んだりしたいと思います。



岡本小学校6年 飯沼 和奏

私は将来、ティズニーランドのダンサーとして、たくさんの人々に夢を与えたいです。きつかけは、三才くらいのおときにみたティズニーランドのショーです。楽しそうに笑顔で踊っていたダンサーさんから、何か希望のようなわくわくするものを心の中で受け取ったような感覚がしました。そこからダンサーになりたいと思うようになったのです。ティズニーランドは夢で満ちあふれた場所です。だからこそ、そこで人々に夢を与え、人々を幸せにしたいです。



令和3年度 まちづくり懇談会について

令和3年度の市長との懇談会は、新型コロナウイルスの状況により対面での開催になるのか書面での開催になるのか未定ですが、**10月27日18:30より河内地域市民センター**で開催する予定です。



河内地域の人口

人口 35,057人
男 17,511人
女 17,546人
世帯数 14,418世帯

(住民基本台帳による)
令和3年6月末日現在

編集後記

いよいよ東京五輪開催、「東日本大震災からの復興」がスローガンだ。しかしコロナ禍の試練、節度を保つ生活からの脱却と復活を。そんななか熱海の生々しい映像がテレビから流れ、慌てて逃げる人々の姿を映し出す。悲しいけど現実。災害回避が地域の最重要課題と再認識させられた。東京五輪が復興と希望をもたらす素晴らしい大会になってほしい。